

マイブウ・メーノス（まあーまあー）の世界 ブラジル

ブラジルを訪問する人、ブラジルに関心のある人にお勧めする！！

梅津 久 記

第35話 ラランジーニャ

マナウスを訪問された方は、ポンタネグラと呼ばれる、マナウス市のアマゾン河沿い(ネグロ河)にある、市民の憩いの場所を訪れられたと思います。



昼は、雄大なアマゾン河の支流の一つネグロ河を望むことが出来、夕方はネグロ河上流に沈む夕日を眺められる素晴らしい写真のシャッターポイントとなる。

この河沿いに遊歩道が約 2km に渡ってあり、週末は多くの市民で夜遅くまで賑わい、「マナウスのコパカバーナ」と称している人も多い。この一角、歩道から一段低くなったスペースに“ラランジーニャ”と呼ばれる机とイスを並べただけのキヨスケを少し大きくした様な簡易レストランがある。一見何も特別変わった所ではなく見逃してしまいそうだが、ある時間が来ると、歩道を歩いて人達が立ち止まり大きな群衆の集まりとなる場所である。

この“ラランジーニャ”が契約した“ボーイブンバ”と呼ばれるボーイダンスのショーが始まるからだ。このレストランで食事をしながら見るのも良いが、他で食事を済ませ夜 9 時から始まるショーに合わせて来ると良い、それぞれ勝手にビール、カウピリーニャやヤシの実のジュースを飲みながら、思い思いのスタイルでダンスショーを観戦。踊り続けるダンサー



の肌が汗でキラキラ光りだし、見ているとセクシーな雰囲気漂ってくる。最後には、男

女ダンサーと一緒に踊り、また記念写真を撮ったりとマナウスでの良い思い出ができた場所でした。

2010年から、2014年のサッカーW杯に向けリホームが進められ、2014年のW杯開催時には素晴らしいリゾート場所として市民の憩いの場所となったが、“ラランジーニャ”が再開されることはなかった。非常に残念！！

一次号第 36 話に続くー